

かけはし

第57号

社協だより
平成26年9月25日発行



この社協だよりは、共同募金の配分を受けて作成しています。

悪質商法などの被害にあわないために



▲第1回介護予防ボランティア養成講座での講演と寸劇の様子（関連記事は3ページ）

もくじ

- サロン紹介 2
- 福祉委員活動だより、集まろまいか 他... 3
- 脳トレコーナー 他..... 4
- 赤い羽根共同募金のお願い 5
- 施設だより 他..... 6～7
- おしらせ／予定など 8

本誌に対してのご意見・ご要望がございましたら、
下記までお寄せください。

編集・発行

社会福祉法人

揖斐川町社会福祉協議会

〒501-1314 岐阜県揖斐郡揖斐川町谷汲名礼265番地43

TEL (0585) 56-3700 FAX (0585) 56-0078

<http://www.ibi-syakyou.jp/>

E-mail ik-syakyou@octn.jp

サロン紹介

●サロン・可楽（小島地区）●

昔から、上東野では「からくり花火」を神社の祭礼に奉納していました。「からくり」を「楽しむことは良い」ということで、『可楽』という名前がつけられ、サロンもこの名前にしました。

今、どの地域においても施設にいる人ひとり住まいで話す機会の少ない人、家族がいても昼間ひとりになる人等の状況は様々で、それがだんだん増える傾向にあり、当区も例外ではありません。施設に入るには経済的な負担もあります。

「施設のような対応はできないが、極力、区の中で世話をし合って安心して過ごせるようにできないだろうか」そんな思いから区内でメンバーを決め、検討会を重ねた結果、今年の1月から月1回午後1時30分からサロンを開催しています。毎回15人前後が集まり、血圧測定や講師を招いての勉強会や、お茶を飲んでおしゃべり会をしています。血圧測定では、日頃不安に思っていることを相談できて大変好評です。

今回は、レクリエーションで一時間があっという間に過ぎ、おなかを抱えて笑いました。帰りは、「おもしろかったね」「また、今度会いましょう」と来る時よりも足取り軽く帰る人が多くみられました。

今後は状況を見ながら、当初意図したことも選択肢として、新たなやり方を検討していきたいと思っています。（可楽 代表者）



▲レクリエーションの様子

●なかよしクラブ（春日地区）●

天空のお茶で知られる上ヶ流地区。一時は会員の集まりが少なく継続が難しい時期もありましたが、区長が率先して活動し、現在は新しい形で活動されています。

5月31日（土）の上ヶ流ハイキングには、サロンの仲間と野菜などをバザーの品として出品、6月28日（土）は、初めて「書道教室」を開催しました。会員とその家族の協力により、好きな故事成語、ことわざを色紙に書いたり、うちに漢字一文字を書いたり、思い思いの作品を仕上げられました。ある人はパソコンでペン習字の練習帳を印刷して持ち寄り、ある人は草書、遊書の百科事典を、ある人は電子辞書で好きな漢字一文字を探すなど、それぞれに準備され熱心に参加されました。チラシも自分たちで手作りされるなど、自分たちのサロンを自分たちで盛り立てようと動き始めてみえます。サロンの後には、冷麦とお漬物で会食が行われ、和やかな会話のもと親交を深められました。



▲書道教室でうちに文字を書いています

福祉委員活動だより

「損斐川町の悪質商法被害について」

第1回損斐川町福祉委員会

7月29日（火）、谷汲公民館（谷汲文化会館）内において「第1回損斐川町福祉委員会」を開催しました。

初めに、一部の地区で役員の交代があったため平成26年度役員の報告を行い、次に平成25年度事業報告及び平成26年度事業計画を検討しました。事業報告では、それぞれの活動を「自分の地区の福祉委員活動の参考にしたい」という意見が聞かれました。また、いびがわ健康福祉フェア2014反省会の報告を行い、次回に向けた課題等を確認しました。

最後に、「損斐川町の悪質商法被害について」損斐警察署生活安全課の中林誉博氏に講演していただきました。講演では、損斐川町における悪質商法の被害件数やその内容、対策方法を学びました。

今年度は、損斐川町福祉委員会委員の任期最終年となります。今回講演で学んだことや、昨年度の活動の経験を地域の見守り活動に生かしていきたいと思います。



▲損斐警察署生活安全課 中林誉博氏による講演

集まろうまいか

「地域の情報交換を行いました」

脛永地区ミニ集会

脛永地区では脛永地区福祉・防災委員会の計画に基づき、各地区で「ミニ集会」を開催し、福祉関係者が地域の情報交換を行いました。

出席者は普段の活動で感じたことや、最近のできごとなどを話し、情報を共有しています。また、駐在所の方から、身近で起きた詐欺事件や交通事故などの事例をお聞きし、未然に防止する方法などみんなで考える機会となりました。

このミニ集会には、毎年行政や社会福祉協議会の職員も参加させていただき、地域の状況把握に役立てています。また話し合いの内容は、福祉・防災委員会の福祉委員会で報告を行い、脛永地区全体の情報共有や課題解決などにつなげてみます。



▲ミニ集会の様子

行事だより

第1回

介護予防ボランティア養成講座開催

「悪質商法などの被害にあわないために」

8月26日（火）損斐川町役場において、介護予防ボランティア養成講座を開催し、岐阜県県民生活相談センター消費啓発推進員の「つくしんぼ」による寸劇と、県消費生活相談員 中島令子氏のお話がありました。

講演では、はつきり断ること、クーリングオフの方法、また地域での見守りによる被害防止策などを学びました。特に、周囲の方の気づきが被害を防止することを繰り返し強調されました。もしかしたら？と思ったら、早めに消費生活相談センターへご相談ください。

悪質商法にだまされないための五力条

- 一、必要がなければ はつきり断る
- 二、うまい話には まず疑ってみる
- 三、訳もなく財産・家族構成を教えない
- 四、書面をよく読まずに署名したり、印鑑を押さない
- 五、まず、家族や公的機関に相談する

《岐阜県県民生活相談センター》

電話番号 058・277・1003
月曜日～金曜日 8時30分～17時
(土曜日は9時～17時)

赤い羽根文庫

〔共同募金配分金事業〕

赤い羽根文庫事業は、読書を通じて子どもたちに夢や希望を持っていたき、豊かな心を育み福祉への関心を高めてもらいたいとの願いを込め実施している事業です。



揖斐川町内の小中学校（13校）及び高等学校（2校）、幼児園・幼稚園・保育園（11園）、揖斐特別支援学校、子育て支援センターに、それぞれ希望の図書137冊を購入し贈呈しました。

福祉のつどい開催のご案内

どなたでも参加できます
皆さん、お誘い合わせて
お越しください



歌って、笑って、おしゃべり
をして、心も体も元気になりましょう！
社協ボランティアのご協力による心あ
たまる茶話会もあります。

脛永地区 10月24日（金）

午後1時30分～ 脛永公民館

清水地区

10月28日（火）
午前10時～ 清水公民館

講師…岡部道子 氏（岐阜県音楽療法士）

脳トレコーナー

脳トレから寄せられた皆さんの声

いきいきサロンでは、いつもお世話になっています。社協の中だけでなく、買物などで出会った時でも声をかけていただけるととてもうれしいです。若い人と話ができるのがやはり一番うれしいかな。（70代 女性）

孫が障害で生まれてきたので、今まで他人事のように思っていました。この年になり福祉の事に敏感になりました。揖斐川町の福祉活動に期待しています。（60代 男性）

「高齢者向け料理レシピ」は、子供にも良さそうなレシピメニューなので、これからも我が家の食卓にどんどん取り入れていきたいです。色々なレシピを紹介して欲しいです。「かけはし」を読むようになって社会福祉を身近に感じます。（40代 女性）

私も大人になったら色々なボランティアをしようと思います。（10代 女性）

いろいろな活動があり、皆さんの生きがいになっている事や、ボランティアに初めて参加して、私たちにも生きがいであることを知りました。これからも橋渡しよろしくお願いします。（60代 女性）

年齢は重ねても、例えば少しでもボランティアと呼ばれることができる体力、知力は失いたくないと考えるこの頃です。（70代 男性）

認知症予防等のための「脳のトレーニング」クイズです。

正解者の中から抽選で5名様に、図書カードをプレゼントします。

【応募要項】

ハガキに答え・住所・氏名・年齢をご記入の上、下記までご応募ください。また、社会福祉協議会に対するご意見、ご希望もあわせてお寄せください。

【応募先】

〒501-1314 揖斐川町谷汲名礼265番地43
揖斐川町社会福祉協議会 地域福祉係

【応募期間】

平成26年9月25日（木）～平成26年10月10日（金）必着
※発表は、図書カードの発送をもってかえさせていただきます。
※先月号の答えは…『サングラス』（11通の応募がありました。ありがとうございました。）

なぞなぞ

何と読むでしょう？

早早早早米

赤い羽根共同募金運動がはじまります

【運動期間】10月1日～12月31日

今年も、全国一斉に赤い羽根共同募金が展開されます。共同募金会揖斐川町分会では、「赤い羽根共同募金」と「歳末たすけあい募金」の2つの募金をあわせて共同募金と呼び、一括しての募金をお願いしています。地域の皆様のご協力をお願いいたします。

《共同募金について》

赤い羽根の募金活動は、町の人のやさしい気持ちを集める活動です。あなたのやさしさが、あなたの声かけが、あなたの行動が、きっと、町を変えていくはじめの一步となるはずです。もっと、もっと、良いまちになりますように。

《共同募金の仕組み》

募金の約70%は、あなたの町を良くするために使われています。

《共同募金の使われ方》

じぶんの町を良くする活動に、じぶんの町の、やさしい思いを届けます。

《共同募金への参加》

全国で200万人のひとがやさしさを集める活動をしています。

じぶんの住む町が好き、だから、ずっと住み続けたい町。そんな気持ちを、ささえるしくみが赤い羽根。たくさんの人々のやさしさが、共同募金を支えています。



さまざまな形で募金運動を実施します

戸別募金・・・自治会を通じて、世帯ごとをお願いします。
法人募金・・・町内の企業や法人にお願いします。
職域募金・・・町内の団体、官公庁などの職域で呼びかけ、募金運動を実施します。
街頭募金・・・町内のイベントや、店舗の前など街頭で募金運動を実施します。
イベント募金・・・イベントにあわせて募金運動を実施します。
学校募金・・・町内の学校の児童・生徒に呼びかけ、募金運動を実施します。



皆様のご協力をお願いします！

岐阜県共同募金会 揖斐川町分会(社会福祉法人揖斐川町社会福祉協議会)

施設だより

春日デイサービスセンター

春日デイサービスセンターは、周囲を豊かな緑に囲まれた施設「かすがモリモリ村」の中にあります。この施設の中には社会福祉協議会春日支所の他にリフレッシュ館、春日診療所が入っており、環境の良い施設です。

春日デイサービスセンターは、介護保険対象サービスの他に、リハビリや脳活性化を兼ねて折り紙制作、オセロ、カラオケ、レクリエーション活動など個々に合わせた様々な活動を行っています。また、昼食の献立では月に一週間、季節にあわせたお楽しみメニューを提供しています。季節行事では、地域のボランティアの協力で余興を楽しみ、夏は恒例の流しそめんを実施しています。利用者が定期的にデイサービスを利用することで、介護者の介護負担軽減も図れています。

入浴後の髪乾かし・水分補給などは、赤十字奉仕団春日分団員によって、週3回活動をしていただいています。赤十字奉仕団員の皆様の来訪によって利用者との地域交流も図れ、とても有意義な時間を提供していただいています。

昼食直前に、口腔体操で誤嚥を防ぐための機能を高め、美味しい昼食時間となります。午後2時30分からは約一時間程度のレクリエーション活動を行い、その後はお茶とおやつを召上っていただきます。午後4時以降より各地域へ送っていきます。

帰る時には「おーきんよ。楽しかったわい。また来るでよ。」とデイサービス利用を満足され、次の利用日を楽しみに待っています。その声にお応えできるよう、春日デイサービスセンターは、今後も安心と生きがいを提供できる施設運営に努めていきます。



▲季節に合わせたお楽しみメニュー
6月の朴葉寿司セット



▲毎年恒例納涼会での流しそめん



▲園児との交流会の様子



▲レクリエーション活動の様子

谷汲デイサービスセンター

谷汲デイサービスセンターでは、毎年恒例の「夏まつり」を8月7日(木)・8日(金)に開催しました。

今年も、昨年好評だった屋台めぐりをメインに行い、3箇所の屋台でゲームを楽しみながら得点により順位をつけました。利用者の皆さんは、自分が何位になったかドキドキしながら名前を呼ばれるのを待ってみえました。ゲームの間には、赤十字奉仕団のボランティアの方を中心に盆踊りも行い、踊れない方も曲に合わせて手や足を動かしてみえました。皆さん、童心に返ってお祭り気分になり、たってもらい、楽しいひと時を過ごしていただきました。

これから、満足される季節行事を取り入れていきたいと思えます。



▲屋台でゲームを楽しんでみえます

坂内デイサービスセンター

坂内デイサービスセンターでは、7月29日(火)・30日(水)の2日間の日程で夏祭りを行いました。

今年はボランティアスクールの生徒と一緒に、射的、玉入れ、輪投げなどの出店めぐりを中心に行いました。皆さん一生懸命ゲームに参加され、景品が取れるとても喜んでみえました。生徒は、ゲームの手伝いをしながら利用者と触れ合う姿は、まるで孫と楽しんでいるようでした。地元のボランティアの方も、飲み物、おやつを用意など手際良く協力していただきました。

最後にはボランティア、ボランティアスクールで参加した生徒、職員、利用者の踊りが出来る方が一緒になって盆踊りを踊りました。シャケン大会も好評で、皆さんの夏の思い出の一つになっただけだと思います。



▲輪投げを楽しんでみえます

11月11日は「介護の日」

「介護」について、皆さんは考えたことがありますか。今、介護をしていない人も、いつか家族の介護をする立場になったり、介護を受ける立場になったりするかもしれません。介護はだれにとっても身近な問題なのです。それぞれの立場で「介護」について考えてみませんか。



介護者のつどいのご案内

日常の介護からひととき離れてリフレッシュしましょう！

【日 時】平成26年12月15日(月)～19日(金)

【内 容】アレシメントフラワー教室

【場 所】揖斐川、谷汲、春日、久瀬、藤橋、坂内の5会場で開催

【参加費】1,000円

【対象者】揖斐川町に在住在宅で介護をしている方

【申込先】揖斐川町社会福祉協議会在宅福祉係または各支所までお申込みください。



高齢者向け料理レシピ

～生活習慣病予防に良い食事を紹介します～

◎あじの2色揚げ ～ひと口サイズでお弁当にも便利!～ (カロリー 194kcal(1人分)、塩分0.8g)

材 料	分量 (2人分)
あ じ	1尾
生 湯 葉	8枚
の り	8枚
卵 白	1個分
塩	少々
揚 げ 油	適量
サ ラ ダ 菜	2枚

- ① あじは3枚におろし、食べやすい大きさに切る。生湯葉、のりは3センチ角に切る。
- ② あじに卵白をつけ、生湯葉、のりを巻く。
- ③ 180度の揚げ油で揚げ、塩をふる。サラダ菜とともに盛り付ける。

★レシピのポイント★

あじには、生活習慣病予防に効果があるEPAやDNAなどの不飽和脂肪酸が豊富。魚介類に多いタウリンも含まれ、肝臓機能強化にも有効です。



「母子・父子家庭等激励事業」

(共同募金配分金事業)

1.対象者

町内在住で、次のいずれかに該当し、支援を希望される世帯の子ども(0～18歳)

- ①母子家庭等世帯の子ども ②父子家庭世帯の子ども

2.支援内容

子ども1人あたり、2,000円分の図書カードを贈ります。

3.申込方法

社会福祉協議会本部または各支所までお申込みください。

4.申込締切 平成26年10月31日(金)

5.配 付 12月に配付する予定です。

※詳細は社会福祉協議会・地域福祉係(☎23-0411)までお尋ねください。

～あたたかいこころ～

こころあたたまる寄付をいただき
誠にありがとうございました。

☆松井親夫 様(揖斐川)

..... 20,000円

☆春日地区ヘルパーボランティアかすみ草

..... 急須 大・中・小 各1個



【平成26年7月1日から8月31日まで】



10月・11月の予定

10月3日(金) 第2回介護予防ボランティア養成講座

7日(火) 給食サービス(久瀬・藤橋)

8日(水) 給食サービス(谷汲)

9日(木) 給食サービス(坂内)

10日(金) 給食サービス(揖斐川)

17日(金) 給食サービス(春日)

中 旬 ミニ運動会(谷汲デイサービスセンター)

〃 お楽しみ会(春日デイサービスセンター)

下 旬 ミニ運動会(坂内デイサービスセンター)

11月11日(火) 給食サービス(揖斐川)

〃 給食サービス(久瀬・藤橋)

12日(水) 給食サービス(谷汲)

13日(木) 給食サービス(坂内)

14日(金) 給食サービス(春日)

18日(火) 幼児園児との交流会(春日デイサービスセンター)

中 旬 幼児園児との交流会(坂内デイサービスセンター)

各支所電話番号

◎揖斐川支所(福祉総合支援センター内)

☎23-0411

◎谷汲デイサービスセンター

☎56-3630

◎シングルシルバーふれあいの家(谷汲)

☎56-3150

◎春日支所・春日デイサービスセンター

☎58-0008

(かすがモリモリ村内)

◎久瀬支所(久瀬振興事務所内)

☎54-2288

◎藤橋支所(藤橋振興事務所内)

☎52-2111

◎坂内支所・坂内デイサービスセンター

☎53-2662

もみの木

◎高齢者住宅「はなもも」(坂内)

☎53-0007